

特定福祉用具販売・住宅改修の給付分析に向けた介護保険システム標準仕様書の改定に関する検討について

（ご連絡）

Gemini Notebook

現在の課題：データ蓄積の「抜け漏れ」



現在、一部の給付データが全国のデータベースに蓄積されていません。

償還払い等の特性上、国保連に支払事務を委託していない保険者分のデータが、国に届かない状態となっています。

Gemini Notebook

なぜシステムを見直すのか？



全国的な支給状況の把握と、
今後の制度見直し・給付適正化の分析を行うため。

全ての給付データを網羅することで、より正確な制度全体の分析が可能になります。

Gemini Notebook

改定の方向性：データ連携の必須化



給付実績の提供機能を『任意』から『必須』へ変更します。

国保連に支払事務を委託していない場合でも、支給実績を国保連へ連携し、
データベースへ蓄積する仕組みへと標準仕様書を改定します。

Gemini Notebook

変わらないこと（運用の安心感）



支払事務委託



従来の審査・支給決定

支払事務の委託必須化や、
従来の審査・支給決定の流れに変更はありません。

あくまで「データ連携」の必須化であり、市町村の基本的な支給決定の業務フローは維持されます。

Gemini Notebook

想定されるシステム対応

申請様式の項目修正や、関連システムの改修が想定されます。

- ☑ 福祉用具購入費・住宅改修の各支給申請様式の項目修正
- ☑ 償還明細書のIF（インターフェース）変更
- ☑ 国保連審査支払等システムの改修



Gemini Notebook

運用開始までのスケジュール（予定）

令和8年11月
検討
システム等標準化検討会

令和9年1月
仕様書改定
標準仕様書の改定

令和9年度
システム改修
各関連システムの改修期間

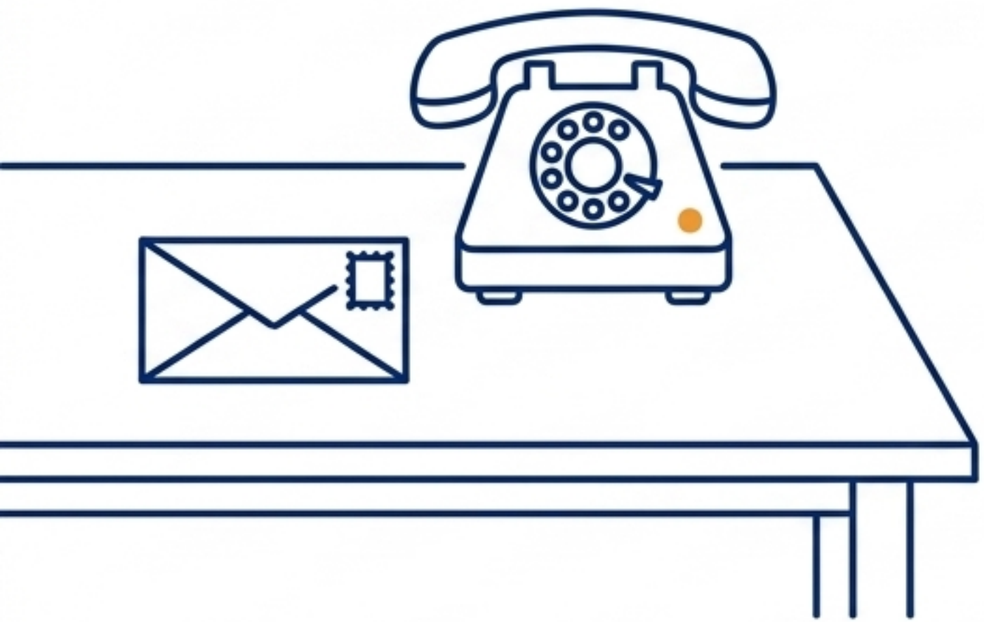
令和10年4月
運用開始
改定を受けた運用スタート

令和10年4月以降の申請分からの運用開始を目指します。

※関連システムの整備状況等とあわせて、再度ご連絡する予定です。

Gemini Notebook

お問い合わせ



厚生労働省 老健局 高齢者支援課

福祉用具住宅改修係

電話：03-5253-1111（内線 3985）

メール：fukushiyougu@mhlw.go.jp

Gemini Notebook